

ビジネスに地域の大学をもっと活用しよう

感

性

工

学

の

実践的手法による、新しい“ものづくり”

“もの”は、人の感性に依存している。感性工学・官能評価といった心理評価は、“ものづくり”の手法として、多くの製造現場でも活躍している。こうした職人志向のものを心理評価し、人が潜在意識の中でどのような情報モデルを構築しているのかを明らかにしていく。

講師：静岡産業大学経営学部 熊王康宏氏

本日の講義（プログラム）

- ・感性と心の働き
- ・評価手法の実際
- ・企業との連携・協力事例

平成 27 年

3月10日（火）

藤枝市民会館 会議室

基調講演 18:00～19:25

交流会 19:30～20:30

《講師プロフィール》

1996年3月 金沢工業大学大学院工学研究科
経営工学専攻修士課程修了。
工学博士（2006年7月 金沢工業大学）。



1996年に米久株式会社入社後、開発・品質管理（特に HACCP）や CS 推進業務に従事する傍ら、金沢工業大学感動デザイン工学研究所共同研究員として、「心理評価による食品品質」についての研究に取り組む。

2012年4月より静岡産業大学経営学部講師。

専門は感性工学、経営工学、マーケティングで、日本感性工学会、日本官能評価学会、日本味と匂学会、日本品質管理学会、日本経営工学会などに所属。

著書には『食の官能評価入門』（共著、2009年、光生館）、『感動と商品開発の心理学』（共著、2011年、朝倉書店）などがある。

定員 50名（申込み順）

参加費 無料

主催 藤枝市 産業政策課

EG支援センター エフドア

協力 静岡産業大学総合研究所

お申込みは、お電話またはメールにて
EG支援センター エフドアまで

TEL 054-637-9008

メール egfujieda@yahoo.co.jp

※藤枝エコノミックガーデニングの facebook
イベントからもお申込みいただけます